

いいとみ卒業生支援通信

県立水戸飯富特別支援学校
キャリア教育部卒業生支援係
令和5年8月22日（火）発行
第2号

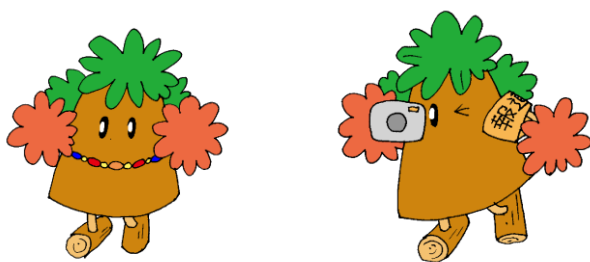
県立水戸飯富特別支援学校卒業生の皆さん、お元気ですか。

6月19日（月）から6月30日（金）の高等部第Ⅰ期現場実習期間に令和4年度卒業生の各進路先への巡回訪問をさせていただき、それぞれの進路先で頑張っている様子を見ることができました。慣れない環境や新生活に不安や戸惑いもあったようですが、温かい支援を受けながらの定着を目指していました。

また、高等部2・3年生の現場実習先では、卒業生の皆さんから優しく声をかけていただき、実習生は安心して現場実習に取り組むことができました。今後とも後輩たちが現場実習でお世話になりますので、よろしくお願いします。

～中・高等部作業班では～

いいとみ卒業生の会（旧同窓会）の予算を有効的に活用させていただいています。高等部ウッドクラフト班では、作業製品の材料となる木材や電動工具など購入することができました。木材をきれいに切断するため卓上スライド丸のこ機や仕上げ磨き用の電動サンダーなど、作業製品の品質向上につなげていきたいと思います。



写真：水戸地区特体連体育大会

～学校の様子について～

令和5年度がスタートし、新型コロナウイルス感染症対策で実施できなかった行事や学習活動も実施できるようになりました。遠足や校外宿泊学習、水泳学習など楽しい活動が実施できました。

体育館にはエアコンが8台設置され、酷暑による気温上昇で運動制限が入っても朝のランニングや体育の授業、各種行事ができるようになりました。

卒業生の皆さんも、まだまだ暑い日が続くかと思いますが、体調には十分に気を付け、充実した夏を過ごしてください。